

2 法適用企業の経営状況

(1) 損益収支

令和3年度の経常収益（営業収益＋営業外収益）は1,630億96百万円、経常費用（営業費用＋営業外費用）は1,480億3百万円となっており、経常収支比率（経常費用に対する経常収益の割合）は110.2%と収支均衡点である100.0を10.2ポイント上回っており、前年度に比べ1.5ポイント増となっている。

また、令和3年度の経常収支において経常損益が黒字であった事業は、133事業のうち123事業、156億10百万円（前年度133億96百万円）となっており、一方、経常損益が赤字であった事業は10事業、5億16百万円（前年度5億49百万円）となっている。

経常損失の状況を事業別にみると、下水道事業が74事業中6事業で3億21百万円の経常損失を生じたのを始め、水道事業（簡易水道事業を含む。）が43事業中2事業で1億10百万円、病院事業は6事業中2事業で63百万円、工業用水道事業は9事業中1事業で22百万円となっている。

(2) 累積欠損金

営業活動による各事業年度の損失（赤字）額が累積された累積欠損金は、令和3年度末において40億89百万円で、令和2年度末の53億74百万円に比べ、12億85百万円減となっている。

累積欠損金を有する事業は12事業となっており、事業別にみると、病院事業が6事業中3事業で22億58百万円と最も多くなっている。また、前年度との比較でみると、水道事業で57百万円増、工業用水道事業で28百万円増、病院事業で15億36百万円減、下水道事業で1億66百万円増となっている。

(3) 不良債務

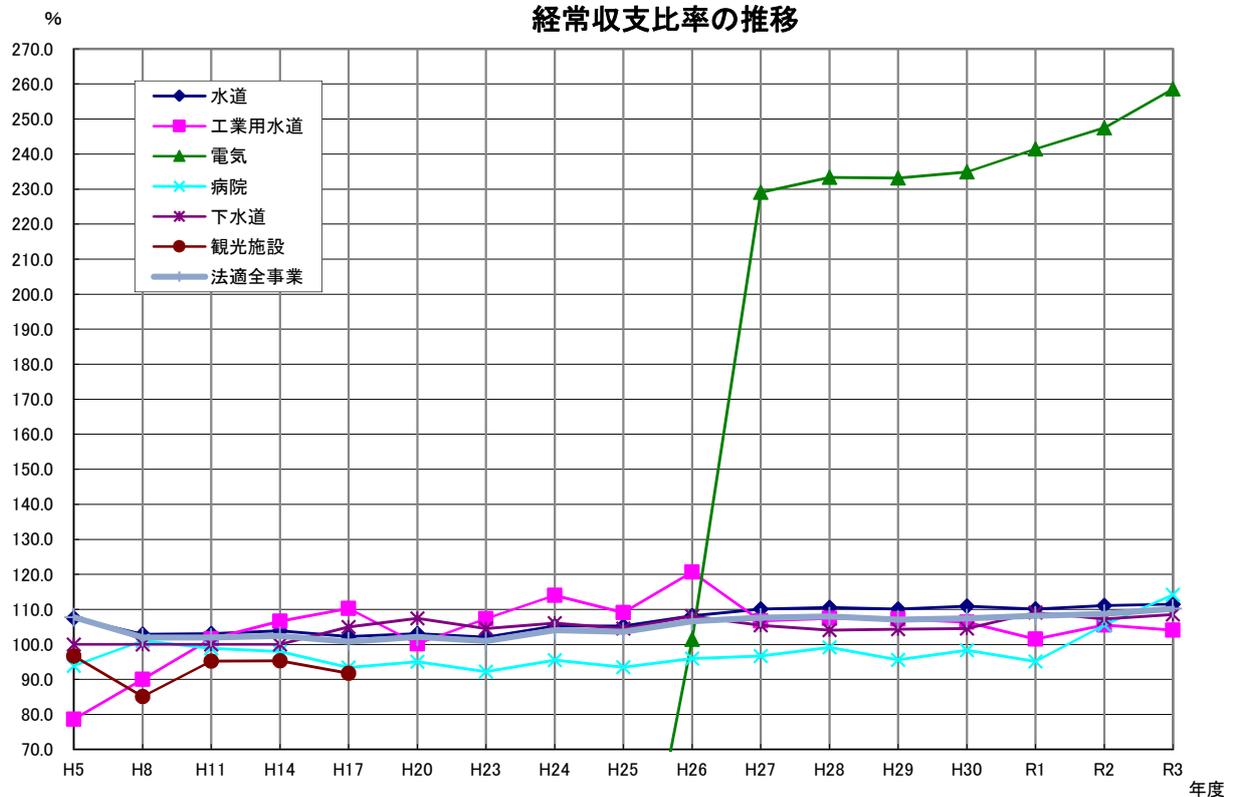
令和3年度末において、流動負債の額が流動資産の額を超える額である不良債務を有する事業はない。

法適用企業の事業別決算状況

(単位:百万円)

事業 項目	水道 (簡易水道含む)	工業用水道	電気	病院	下水道	合計
総収益 (A)	66,821	668	105	13,203	82,616	163,413
経常収益 (B)	66,651	668	105	13,197	82,475	163,096
営業収益	59,613	543	105	10,830	32,779	103,870
総費用 (C)	59,947	642	40	11,560	76,075	148,264
経常費用 (D)	59,793	642	40	11,558	75,970	148,003
経常損益	6,858	26	64	1,639	6,505	15,092
経常利益	6,968	49	64	1,702	6,827	15,610
経常損失 (△)	110	22	0	63	321	516
純損益 ((A) - (C))	6,874	26	64	1,643	6,542	15,149
累積欠損金	254	1,008	0	2,258	569	4,089
不良債務	0	0	0	0	0	0
事業数	43	9	1	6	74	133
うち建設中	0	1	0	0	0	1
経常損失を生じた事業数	2	1	0	2	6	11
累積欠損金を有する事業数	1	2	0	3	6	12
不良債務を有する事業数	0	0	0	0	0	0
経常収支比率 (B)/(D) (%)	111.5	104.1	258.6	114.2	108.6	110.2
総収支比率 (A)/(C) (%)	111.5	104.1	258.6	114.2	108.6	110.2

経常収支比率の推移



(4) 資本的収支

令和3年度における資本的支出は1,104億75百万円で、前年度の1,076億12百万円に比べて28億63百万円増加している。この内訳は建設改良費が622億74百万円で、前年度の598億90百万円に比べ23億84百万円増加しており、企業債償還金が475億16百万円で、前年度の471億13百万円に比べ4億3百万円増加している。

これに対する財源は、企業債が371億93百万円、他会計繰入金が119億11百万円、国県補助金が111億27百万円となっている。

資本的支出に対する財源不足額は474億58百万円で、補てん財源は473億77百万円となっており、81百万円の補てん財源不足が生じている。また、補てん財源のうち過年度分損益勘定留保資金が35.1%を占めている。

次に企業債元利償還金の状況を見ると、令和3年度の企業債元利償還金は565億85百万円で、前年度の570億59百万円に比べ4億74百万円減少している。

料金収入に対する企業債元利償還金の割合は60.3%で前年度の62.1%に比べ1.8ポイント減少している。これを事業別にみると、下水道事業が136.6%で最も高い割合を示しており、続いて電気事業50.5%、工業用水道事業39.4%となっている。

法適用企業の事業別資本収支の状況

(単位:百万円)

事業 項目	水道	工業用水道	電気	病院	下水道	合計
資本的支出	43,409	246	51	2,225	64,544	110,475
うち建設改良費	30,931	73	0	789	30,481	62,274
うち企業債償還金	12,344	173	51	968	33,980	47,516
資本的収入	21,284	115	0	1,521	40,110	63,030
うち企業債	17,339	21	0	158	19,675	37,193
他会計繰入金	2,041	94	0	799	8,977	11,911
国県補助金	1,193	0	0	94	9,840	11,127
財源不足額	22,124	131	51	704	24,448	47,458
補てん財源	22,124	131	51	669	24,402	47,377
補てん財源不足額	0	0	0	35	46	81

料金収入に対する企業債元利償還金

(単位:百万円)

事業	項目	料金収入 (A)	企業債 元利償還金 (B)		料金中償還金 (B)/(A) (%)
			企業債償還金 (C)	企業債利息 (D)	
水道		56,532	14,746	2,402	26.1
工業用水道		503	198	25	39.4
電気		105	53	2	50.5
病院		7,098	1,079	111	15.2
下水道		29,651	40,509	6,529	136.6
合計		93,889	56,585	9,069	60.3

料金収入に対する企業債元利償還金の割合

